



よあけ

ユリー・シュルヴィッツ 作・画

瀬田貞二 訳

福音館書店 1977年 1200円

静かな山の湖の、真夜中から夜明けまでの刻々と変化する自然を、詩のような短い文と水彩の美しい絵で、見事に描いた絵本です。おじいさんと孫が湖にボートをこぎだすと、太陽がのぼり、すべてが緑に輝きます。

